

担 当	筑西労働基準監督署
	安全衛生課長 深津 直哉
	電話0296-22-4564

## 震災の復旧・復興工事現場の緊急パトロールについて

～ 県内初、建設業界団体と労基署合同で実施～

筑西労働基準監督署（署長 今村とみ子）では、震災の復旧・復興工事における労働災害を防止するため、管内で施工中の工事現場に対し、建設業界団体と合同で緊急パトロールを4月27日（水）に実施する。

震災の復旧・復興工事に関連する労働災害は、茨城県内においてすでに10件（4月8日現在）発生しており、内1件が死亡災害である。

筑西労働基準監督署管内においても、屋根修繕作業中の労働者が墜落して負傷する災害が発生しており、震災の復旧・復興工事における安全衛生確保が強く求められている。

本緊急パトロールの特徴として、過去の震災の復旧・復興工事において発生した労働災害の事例を掲載したリーフレットを配付し、同種の災害を防ぐよう注意喚起を行うことにしている。

### 「緊急パトロール」のポイント

#### 趣 旨

東日本大震災により罹災した建設物等の復旧・復興工事が急ピッチで進められる中、当該工事に関連した労働災害が発生しており、労働者の安全衛生確保が強く求められる。

復旧・復興工事における労働災害を防止するため、建設業界団体である建設業労働災害防止協会筑西分会、筑西地区木建工事災害防止連絡協議会及び筑西労働基準監督署の3者合同で緊急パトロールを実施する。

#### 緊急パトロールの実施日

平成23年4月27日（水）午前9時～

（集合場所：茨城県建設業協会筑西支部 筑西市二木成806-2）

#### 実施事項

筑西労働基準監督署管内で施工中の工事現場を巡回し、別添のリーフレットを配付して、工事の安全衛生確保を呼びかける。

過去の震災において発生した労働災害の事例を示し、同種災害を防止するよう注意喚起を行う。

解体等の工事現場においては、石綿を始め粉じんにはく露される恐れがあるので、防じんマスクの着用の徹底を呼びかけるとともに、必要に応じ、マスクを無償提供する。

**本緊急パトロールは、同行取材も可能です。ご希望の場合は、事前に担当までご連絡下さい。**

# 震災の復旧・復興工事に従事されるみなさまへ

## - 安全な作業の実施をお願いします -

筑西労働基準監督署  
建設業労働災害防止協会筑西分会  
筑西地区木建工事災害防止連絡協議会

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、建設物、交通機関、電気、ガス、水道等の施設に大きな被害が発生しました。

現在、震災により損壊を受けた家屋や設備、道路等の復旧・復興工事が急ピッチで進められていますが、4月4日には他の労働基準監督署管内において、屋根修繕作業に従事する労働者が墜落して死亡する災害が発生しています。

筑西労働基準監督署管内においても、震災の復旧・復興工事に関連した労働災害が発生しており、当該工事における安全衛生確保が強く求められています。

### 過去の震災の復旧・復興工事では、次の労働災害が発生しています！

#### 墜落災害

屋根の改修工事中、屋根土を落として  
いる最中に足を滑らせ、3.5m下の  
地面に墜落した。(大工・30代・男性)

#### 崩壊・倒壊災害

物置の解体工事中において、物置北側の  
通路を歩行していたところ、ブロック  
塀が通路側に倒れ、その下敷きになっ  
た。(作業員・40代・男性)

#### 交通事故

ガレキの回収作業終了後、ダンプカー  
が方向転換するため誘導していたとこ  
ろ、ダンプカーと電柱の間にはさまれ  
た。(土工・20代・男性)

#### 熱中症

河川の震災復旧工事中において、生コン  
の運搬作業に1時間従事した後、様子  
がおかしくなり休んでいたが、熱中症  
による心不全で死亡した。(土工・40  
代・男性、7月に発生)

阪神・淡路大震災では、復旧・復興工事において、8ヶ月間の間に35名の尊い人命が失われています。復旧・復興に伴い労働災害が発生した場合、被災者や遺族の無念はもとより、工事そのものにも大きな影響を与えることになりかねません。

このような趣旨をご理解いただき、ぜひ安全な作業が行われるようお願いいたします。

## 次の点は、特に注意して下さい！

### 安全带・ヘルメットを着用してください

屋根補修・修繕工事などで高所作業が頻発します。余震の恐れもまだありますので、墜落や転落の危険が生じます。

手すりなどの有効な墜落防止措置が講じられない場合でも、安全带を使用したり、ヘルメットの着用でも重篤な災害を防止する効果があります。

ヘルメットは墜落時保護用をご使用下さい。

### 屋根工事は周囲に配慮をお願いします

屋根補修・修繕工事においては、壊れた瓦など物が落下する危険があります。

屋根の下で作業する方の安全の確保はもちろんですが、近隣住民の方などの安全にも配慮をおねがいします。（関係者以外は作業範囲に立入らせないでください）

### 再崩落にご注意ください

土砂崩壊現場の修復工事や崩壊家屋・ブロック塀の解体工事などでは、再崩落等の危険があります。現場の状況を良く確認し、崩壊の危険に十分注意してください。

### 爆発・感電・不意の機械稼働にご注意ください

工場等の操業を復旧する場合は、非定常作業が多数発生します。過去には、爆発や感電、不意の機械稼働による災害などの発生が見られます。事前に十分な危険予測をお願いします。

### 防じんマスクの着用をお願いします

復旧工事等では、石綿を始めとして粉じんにはく露する恐れのある作業が予想されます。適切な発じん防止や封じ込め対策と併せて、防じんマスクの着用が有効です。

### 熱中症予防をお願いします

屋外作業では、日よけや通風を良くするための設備（休憩施設）を設けます。また状況に応じて、こまめな休憩を取り、水分と塩分の補給が有効です。

熱中症が疑われる症状が出たら、迷わず救急車を呼び、早めの治療をしてください。筑西署管内では、昨年7月に熱中症による死亡災害が発生しています。

熱中症は真夏だけでなく、暑さに慣れない時期にも注意が必要です。

### 安全な運転をお願いします

交通事故防止のため、安全な運転をお願いします。

特に死角の多い大型車をバックさせる際は、安全確認を徹底してください。

また、誘導する際は、誘導者自身の安全にも十分気をつけてください。